

2007年度 中間決算説明会

2007年 11月26日

はじめに



大豊工業は、**トライボロジー**
(摩擦に関する工学)をコア技術と
する自動車部品の専門メーカーです。
自動車の抱える、環境・安全・エネルギー
などの様々な課題にいち早く対応し、
モビリティの発展に寄与することを
通して社会に貢献いたします。

目次

1. 2007年度 中間決算の概況

2. 2007年度 業績予測

3. 事業展開

1 . 2007年度 中間決算の概況

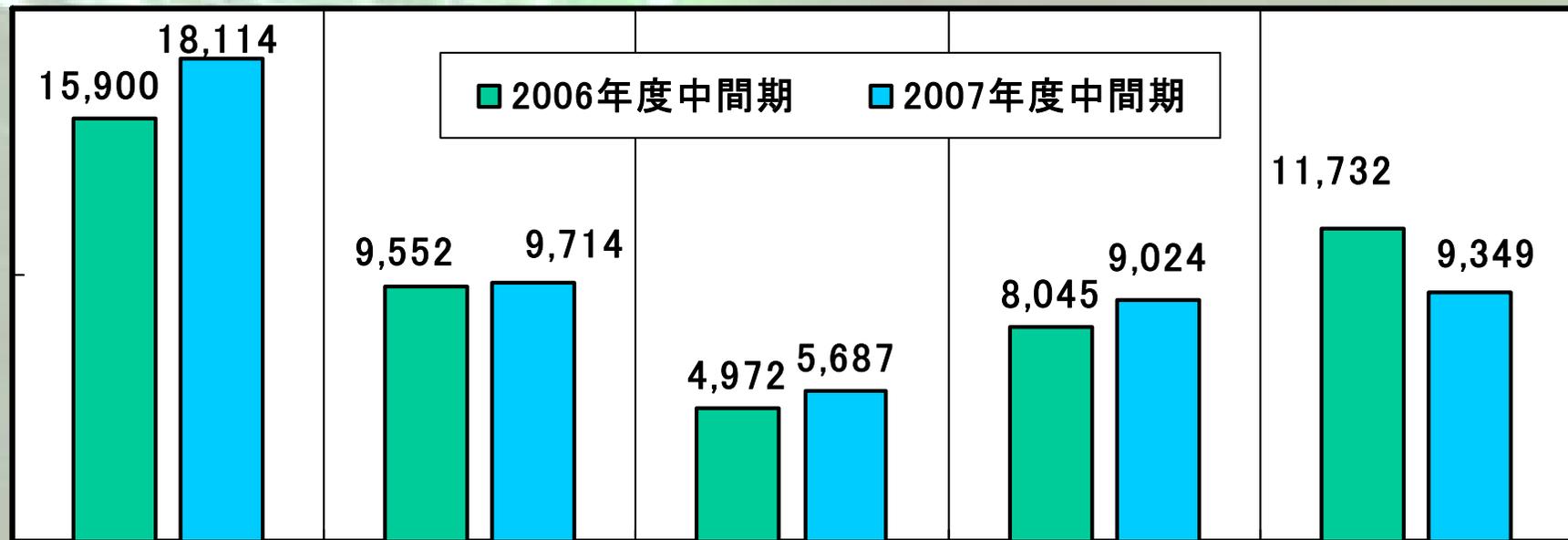
2007年度 中間決算の概況 =連結=

(百万円)

	2006年度 中間期	2007年度 中間期	増減額	増減率
売上高	50,449	52,135	1,686	3.3%
営業利益 (利益率)	1,381 (2.7%)	2,718 (5.2%)	1,337	96.8%
経常利益 (利益率)	1,592 (3.2%)	2,770 (5.3%)	1,178	74.0%
当期純利益 (利益率)	893 (1.8%)	1,725 (3.3%)	832	93.2%
期中平均 為替レート	114円/ドル 145円/ユーロ	119円/ドル 161円/ユーロ		

事業別売上高 =連結=

(百万円)
20,000



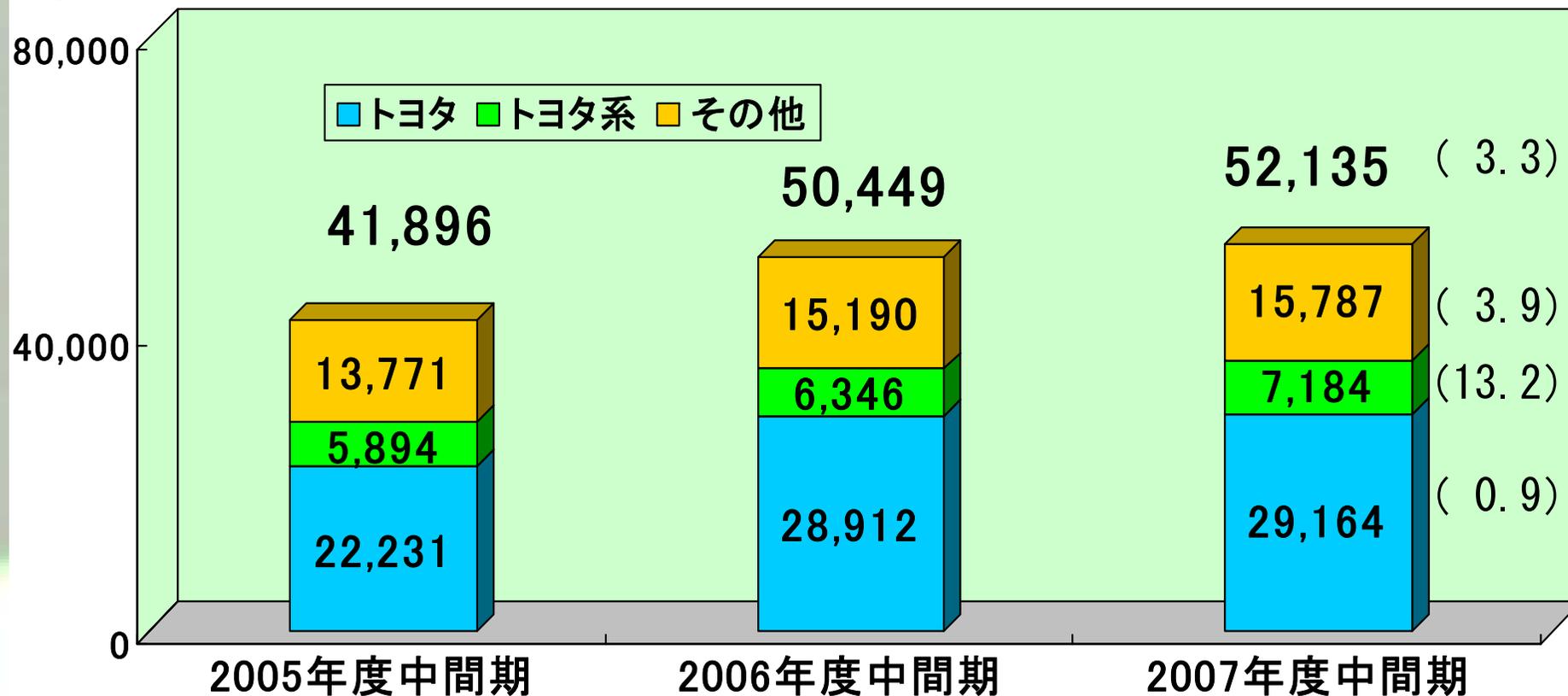
	軸受	ダイカスト	ガスケット	組付製品他	設備
06年度中間期	15,900	9,552	4,972	8,045	11,732
07年度中間期	18,114	9,714	5,687	9,024	9,349
増減額	2,214	162	715	949	△2,383
増減率	13.9%	1.7%	12.6%	11.8%	△20.3%

軸受、ガスケット、組付製品を中心に増収

客先別売上高構成 =連結=

(百万円)

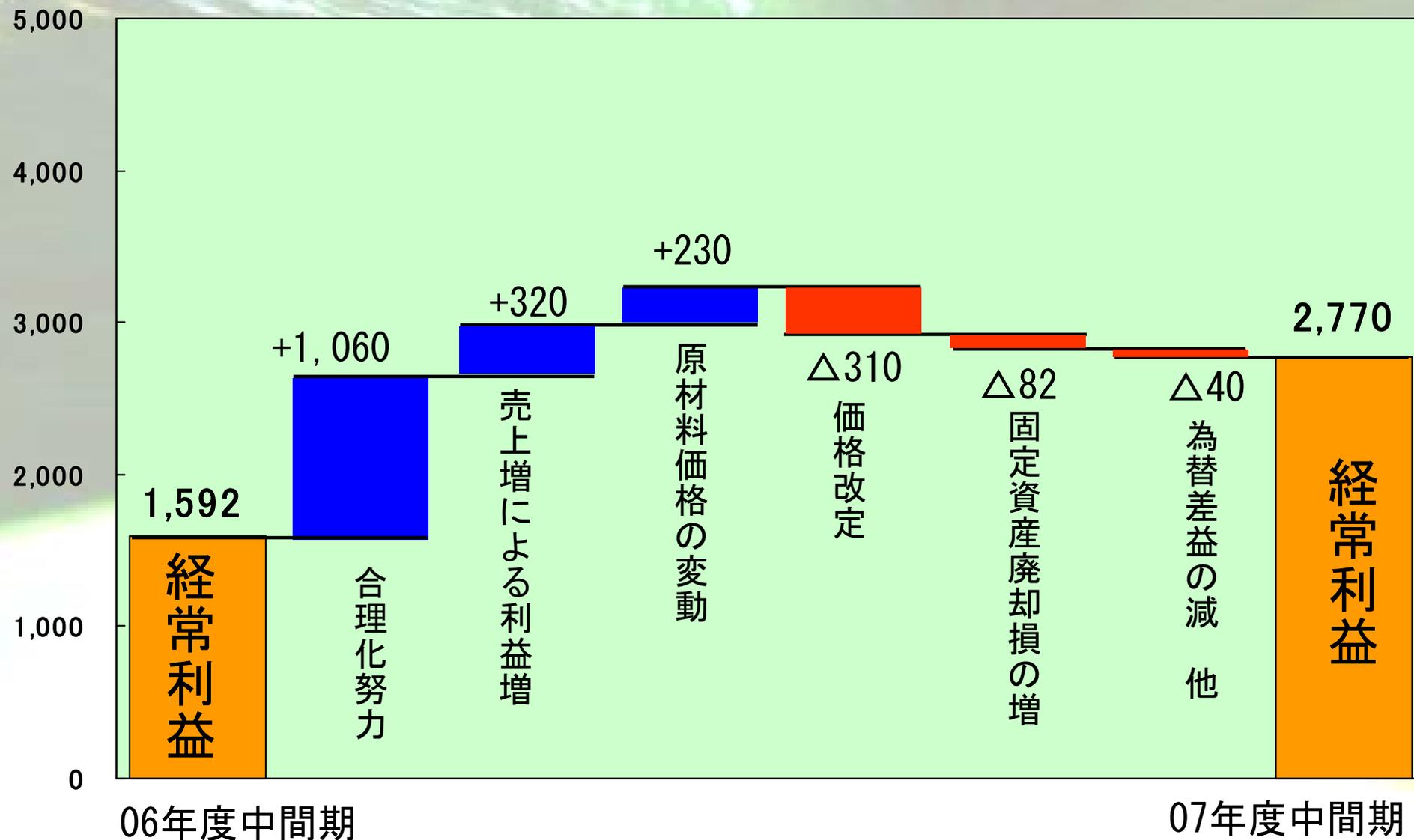
(カッコ内は対前年増減率 (%))



トヨタ系向け好調、その他客先も売上 増

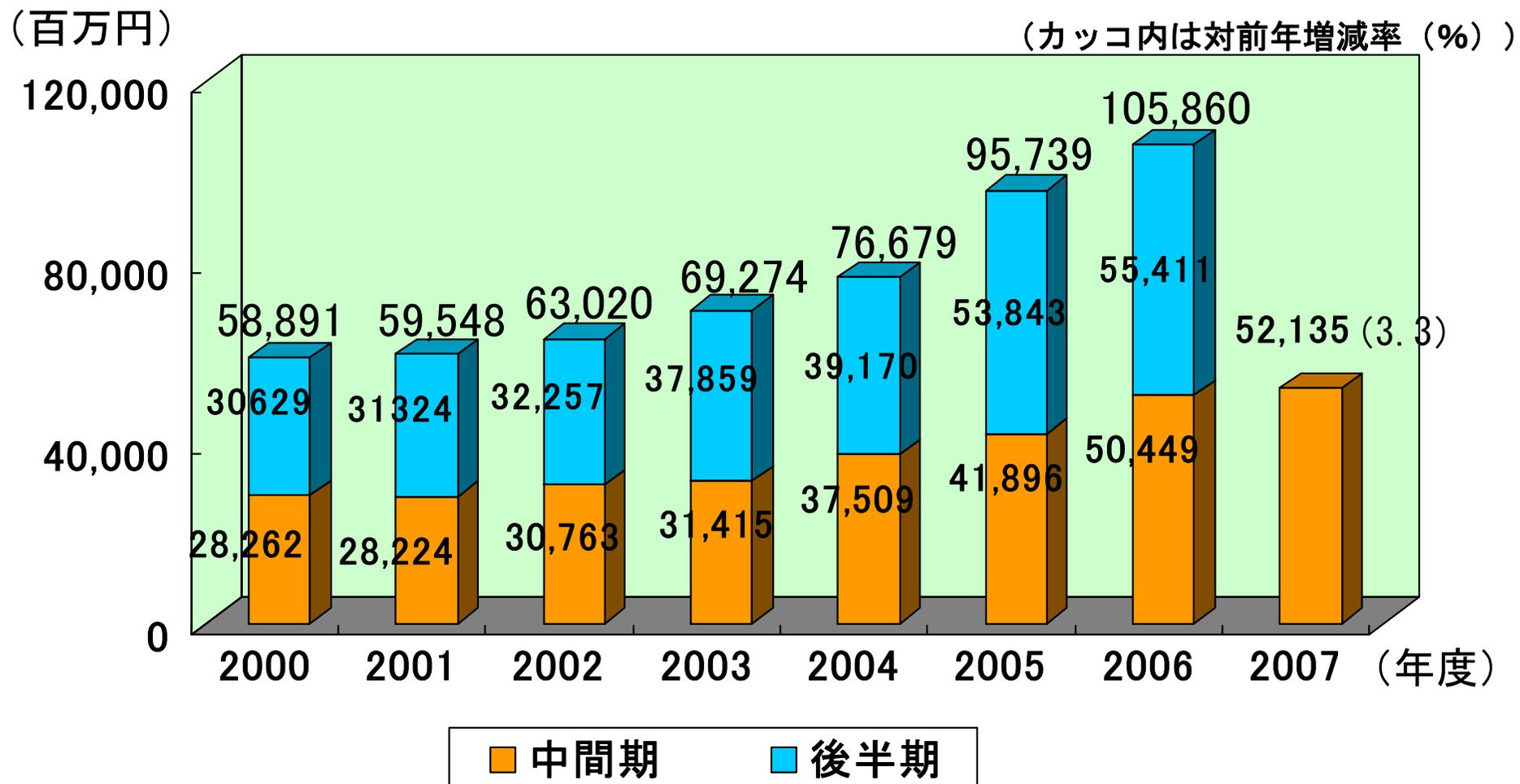
2007年度中間期 経常利益増減要因 =連結=

(百万円)



経常利益 1,178百万円の増

2007年度中間期 売上高 =連結=

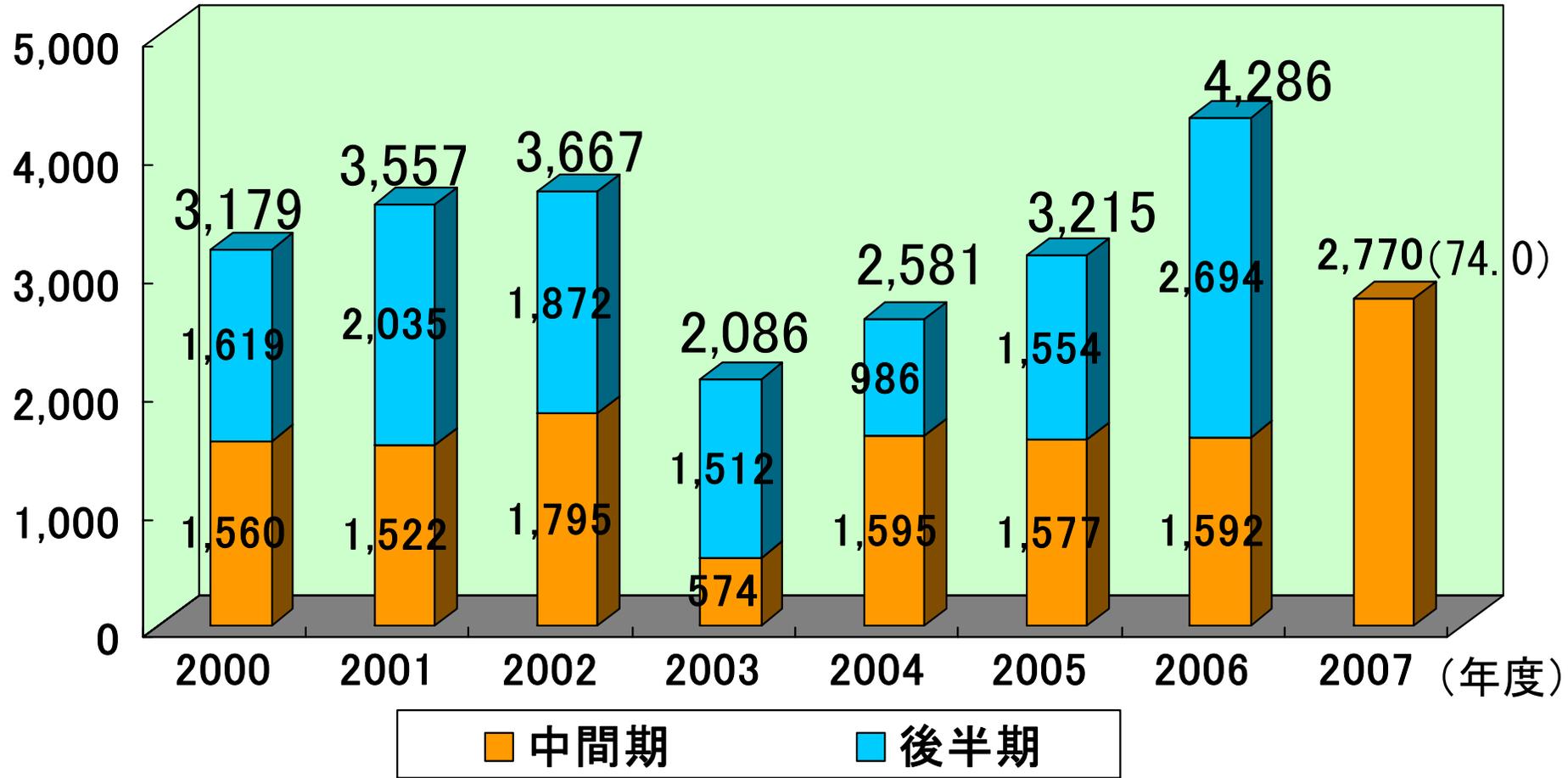


売上 521.4億円 6期連続の増収(中間期)

2007年度中間期 経常利益 =連結=

(百万円)

(カッコ内は対前年増減率 (%))



経常利益 27.7億円 前年同期比 74%の増益

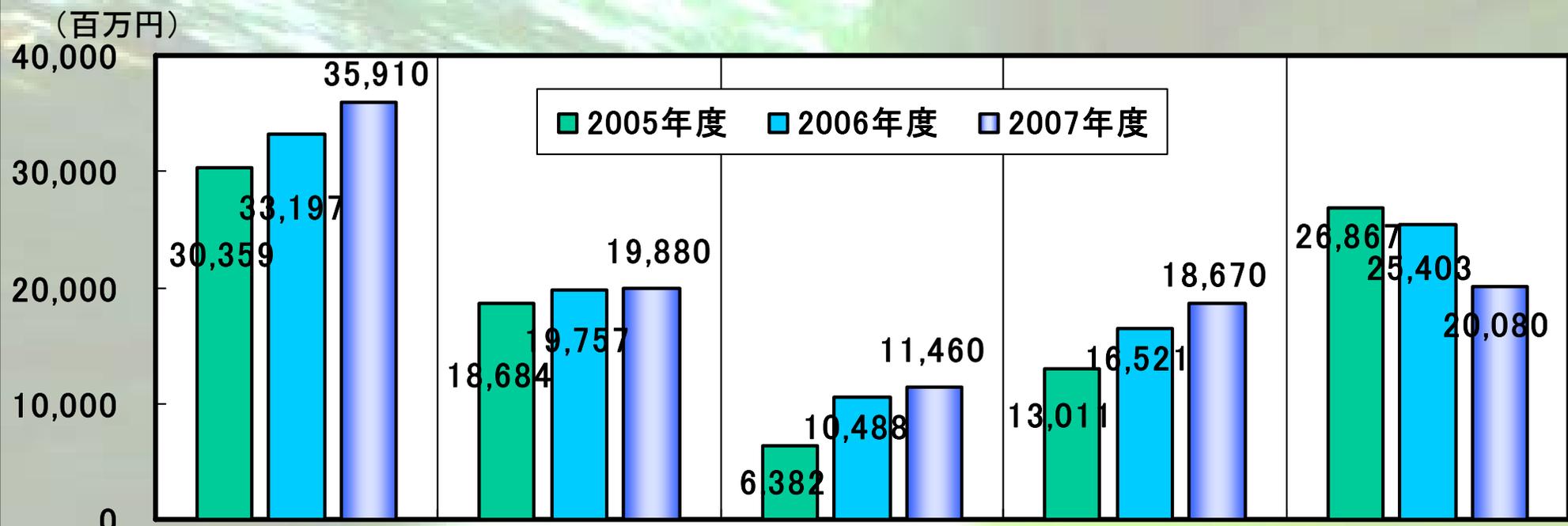
2 . 2007年度 業績予測

2007年度 業績予測 =連結=

(百万円)

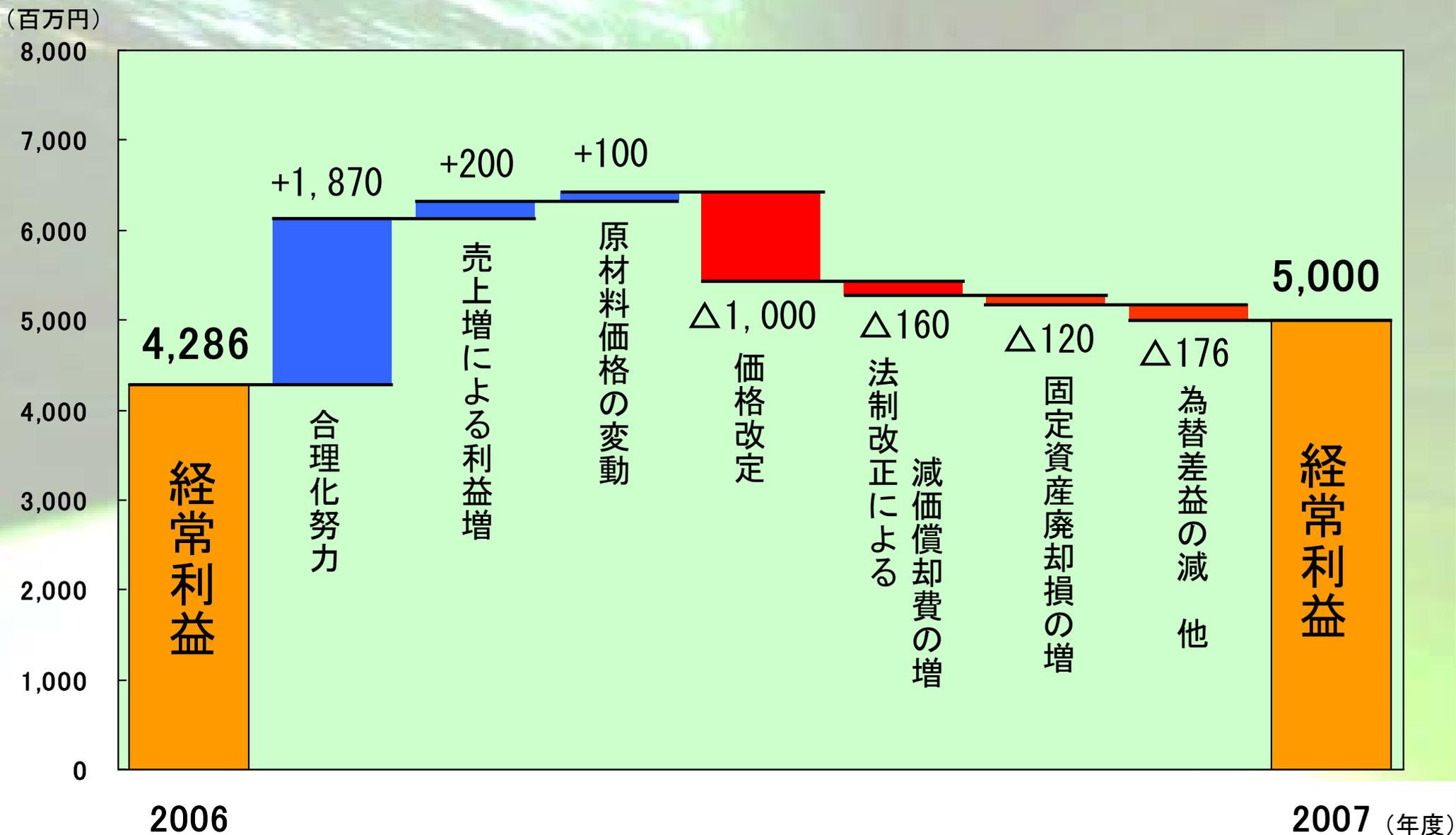
	2006年度	2007年度	増減額	増減率
売上高	105,860	106,500	640	0.6%
営業利益 (利益率)	4,154 (3.9%)	4,800 (4.5%)	646	15.6%
経常利益 (利益率)	4,286 (4.0%)	5,000 (4.7%)	714	16.7%
当期純利益 (利益率)	2,599 (2.5%)	3,300 (3.1%)	701	27.0%
期中平均 為替レート	116円/ドル 150円/ユーロ	115円/ドル 155円/ユーロ		

2007年度 事業別売上高予測 =連結=



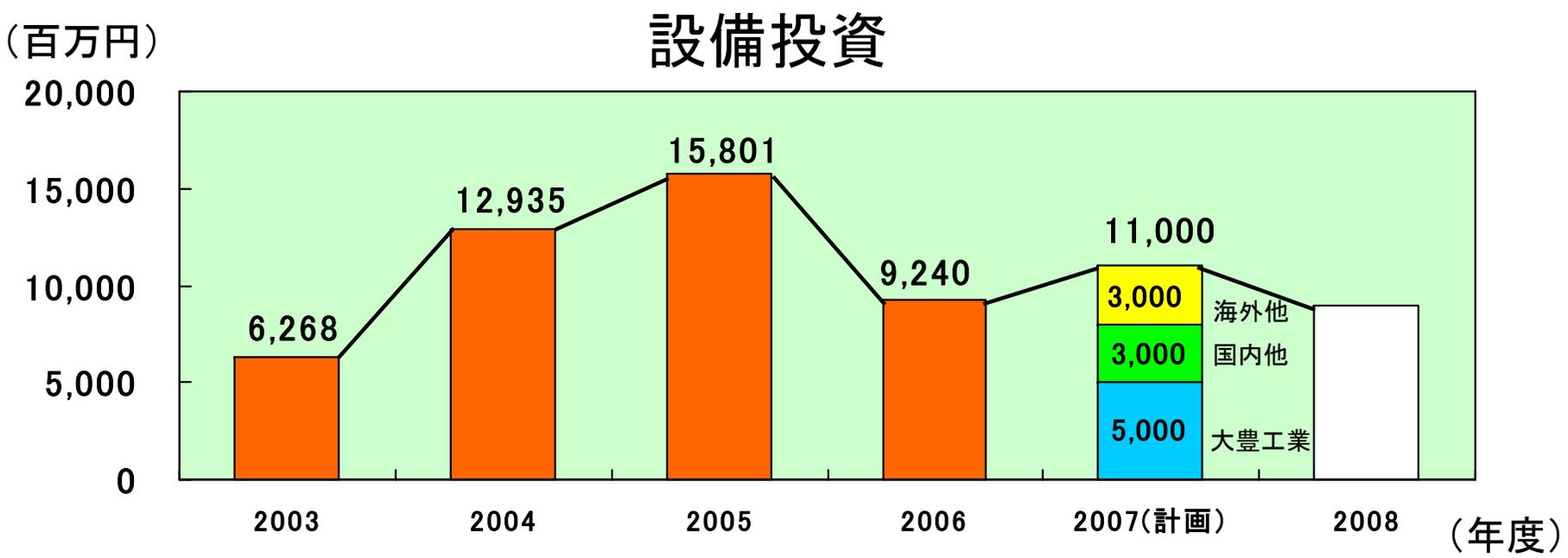
	軸受	ダイカスト	ガasket	組付製品 他	設備
05年度	30,359	18,684	6,382	13,011	26,867
06年度	33,197	19,757	10,488	16,521	25,403
07年度	35,910	19,880	11,460	18,670	20,080
増減額 06-07年度	2,713	122	972	2,149	△5,323
増減率 06-07年度	8.2%	0.6%	9.3%	13.0%	△21.0%

2007年度 経常利益増減要因予測 =連結=



経常利益 714百万円の増

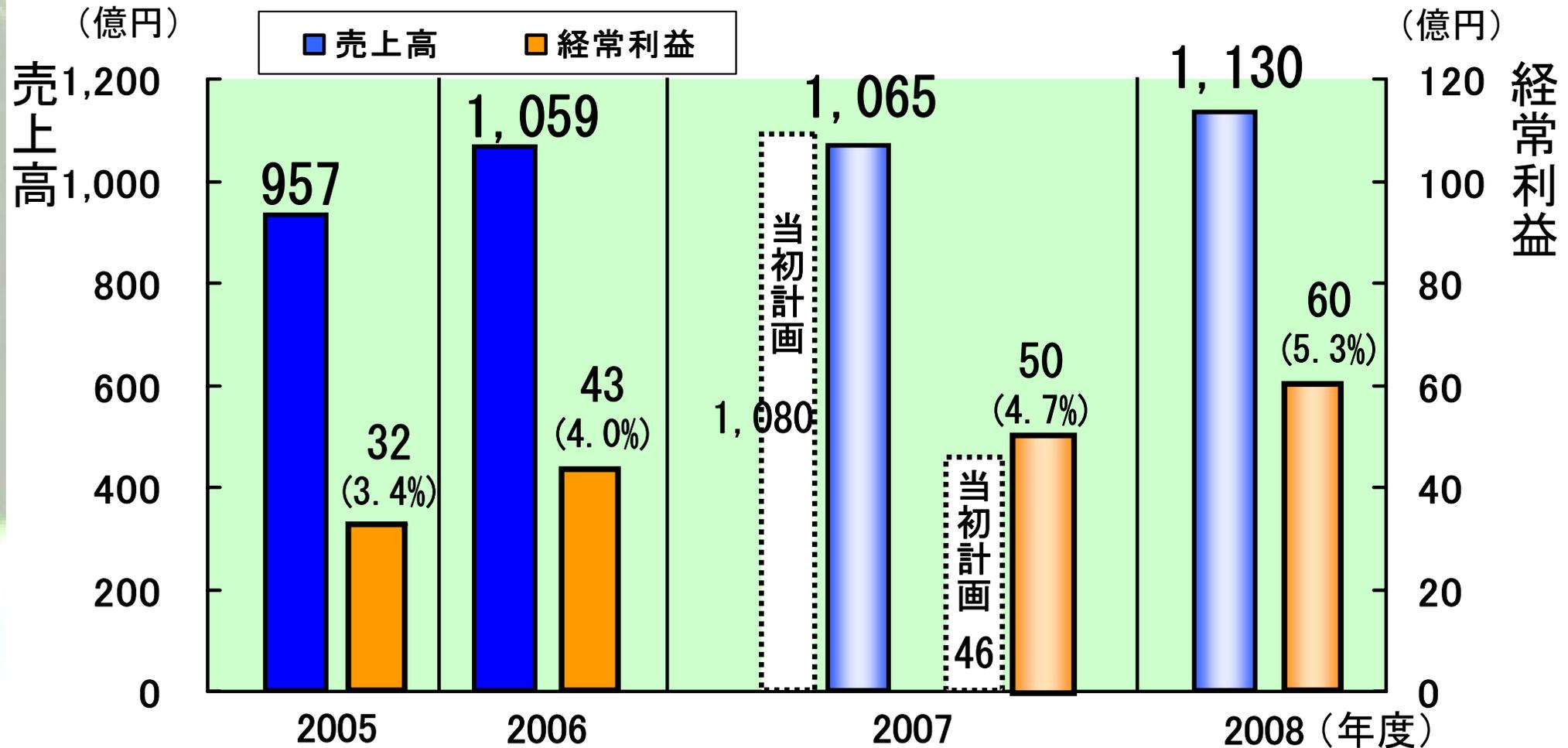
設備投資・減価償却費 =連結=



生産能力拡大に向けた設備投資は05年度がピーク
減価償却は06年度がピーク

中期経営計画 (2006~2008年)

売上高と経常利益 =連結=



2007年度以降も、継続した増収増益をめざす

3. 事業展開

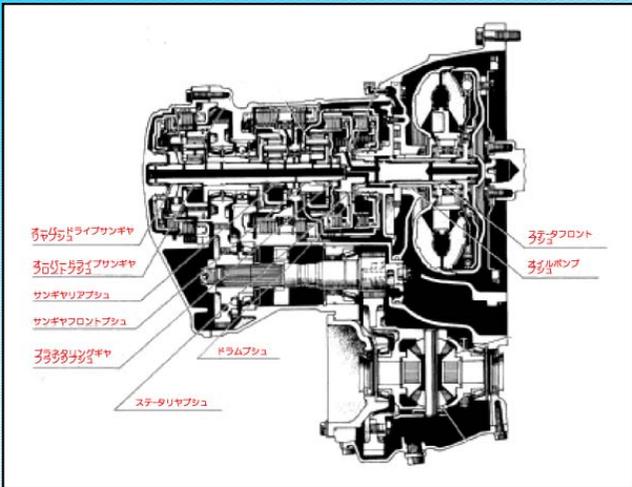
軸受事業の展開

トランスミッション用鉛フリー銅合金ブシュ HB200



鉛フリー銅合金ブシュHB200

世界に先駆けて、トランスミッションのブシュの鉛フリー化が全て可能に。



トランスミッションのブシュの使用部位

大豊工業（株）の技術開発力を駆使して、高性能な鉛フリー銅合金を開発。優れた耐焼付き性、耐摩耗性により、従来の鉛フリー材では適用できなかった領域での使用が可能。トヨタ、アイシンAWのトランスミッションに採用。

軸受事業の展開 =海外拠点・中国=

中国「大豊工業(煙台)有限公司」 第2工場 11月より本格稼動

- ・日系自動車メーカーの現地生産への対応
- ・拡大していく中国ディーゼルエンジン市場への対応
- ・新しい生産設備の導入により、軸受の高性能・高品質の要求に対応

第2工場



第2工場の概要

- | | | | |
|-------|----------------------|-------|---------------|
| ・所在地 | 中国 山東省 煙台市 | ・操業開始 | 2007年11月 |
| ・敷地面積 | 66,000m ² | ・総建設費 | 11億円 |
| ・工場面積 | 12,000m ² | ・生産品目 | エンジンベアリング等の製造 |
| ・建設期間 | 2007年3月～8月 | | |

軸受事業の展開 =海外拠点・中国=

大豊工業(煙台)有限公司 (TCY)

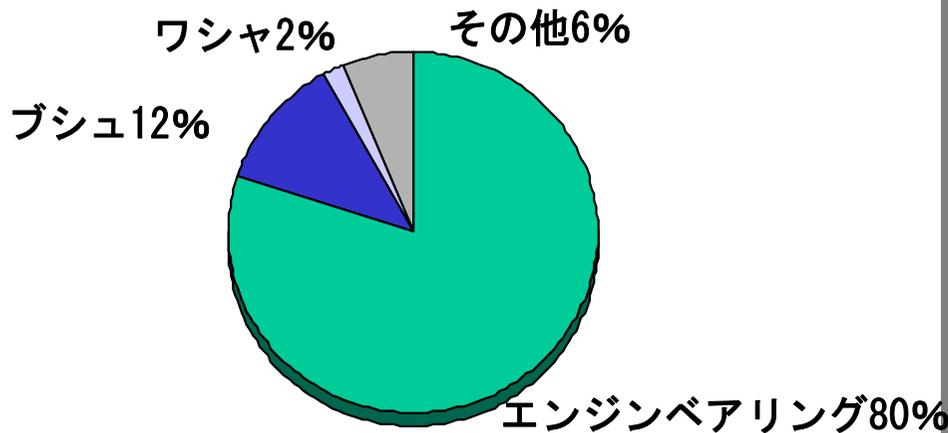
2002年 中国の軸受メーカー「煙台春生滑動軸承有限公司」を買収。
 現地ディーゼルエンジンメーカーと日系メーカーへ軸受製品を供給。

主な取引先

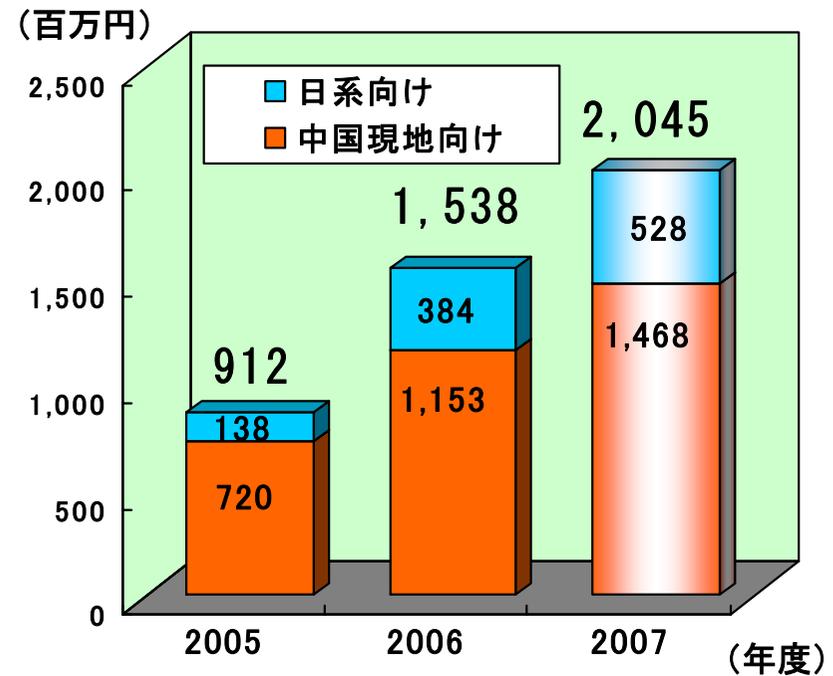
- ・トヨタ
- ・スズキ
- ・上海ディーゼル
- ・東風汽車
- ・大連ディーゼル

製品別売上高構成

(2006年度)



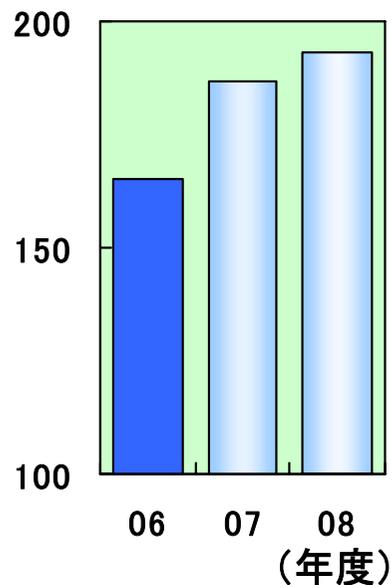
売上高の推移

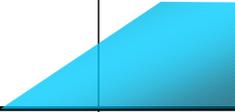


組付製品事業の展開

組付製品事業 売上高

(億円)



	03	04	05	06	07	08
ブレーキブースタ用 バキュームポンプ						
新長期規制対応 大型ディーゼルトラック用 バタフライ式EGRバルブ						
アクスルビーム						
フロントロアアーム						

新分野への参入
小型高性能ポンプ

規制強化により
EGRバルブの採用
が増加すると予想

組付製品事業の展開

ブレーキブースタ用バキュームポンプ



バキュームポンプ

ブレーキブースタを補助する小型高性能「バキュームポンプ」を開発。トヨタの
新世代動弁機構「バルブマチック」付きエンジンに採用。エンジンの低燃費化と静粛性に貢献。

トヨタ自動車(株)よりプロジェクト表彰 「技術の部」受賞



プロジェクト表彰盾



「ヴォクシー・ノア」ライン・オフ レセプションにて

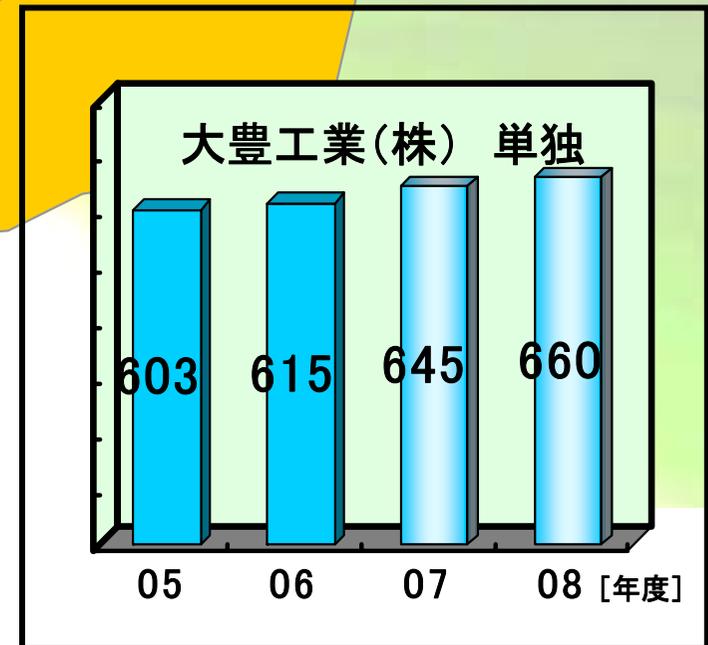
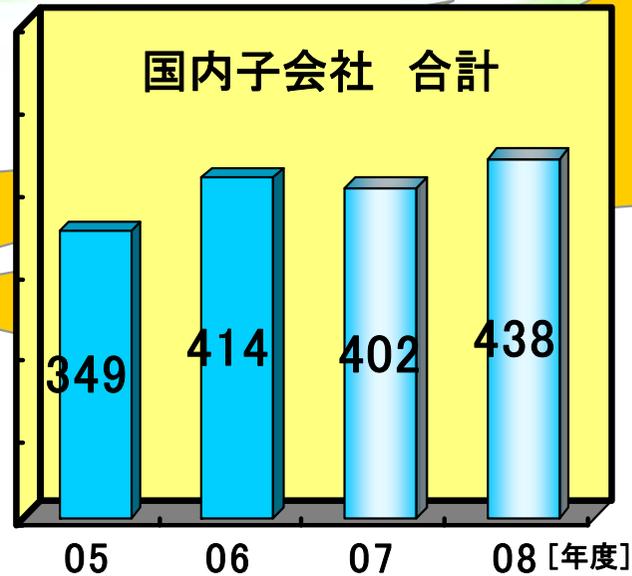
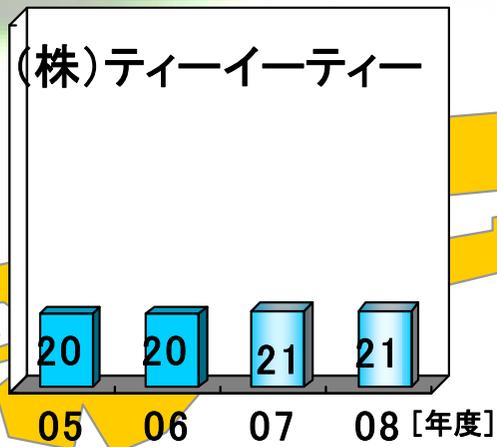
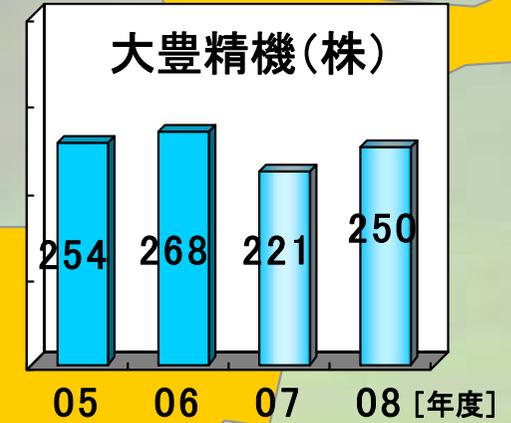
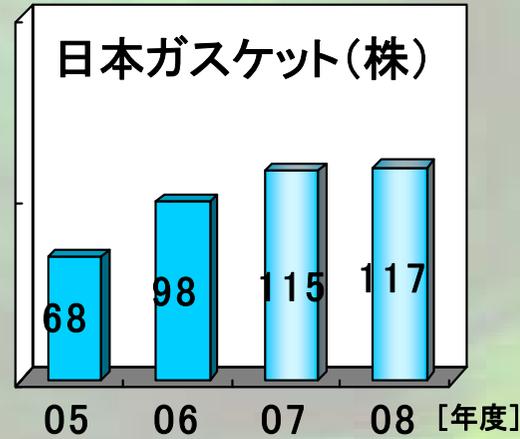
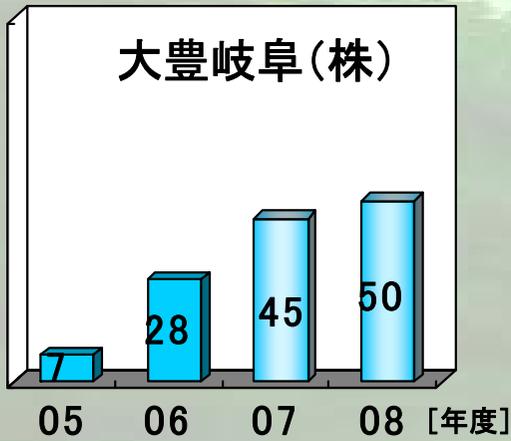
2007年度中間期 大豊グループ =国内=

- 連結子会社 7社
- 工場
- 営業所



国内拠点 連結子会社7社

主要な国内子会社の売上高



売上高 実績 予測 (単位:億円)

2007年度中間期 大豊グループ =海外=

タイホウコーポレーションオブアメリカ

タイホウコーポレーションオブヨーロッパ

大豊工業(煙台)有限公司

韓国大豊(株)

タイホウタイランド(株)

NHK Gasket (Thailand) Co.,Ltd

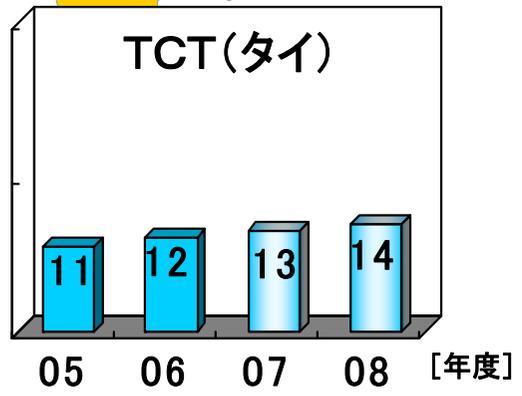
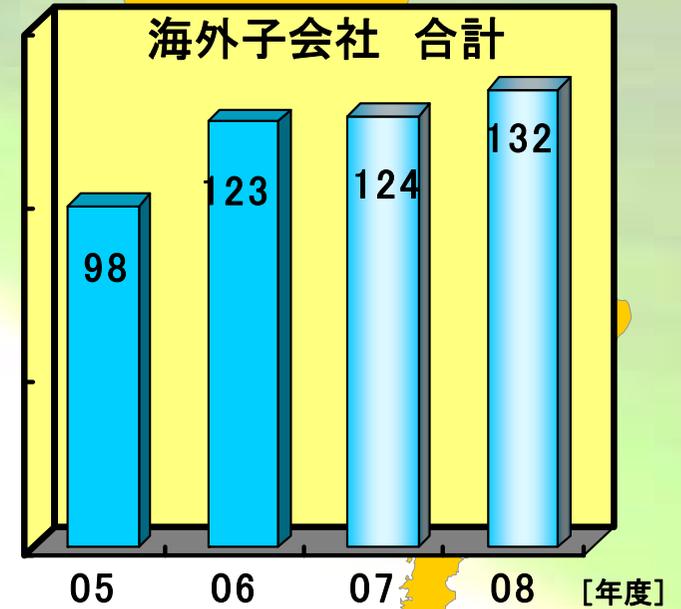
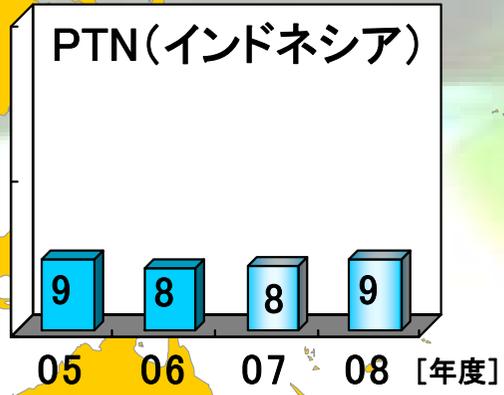
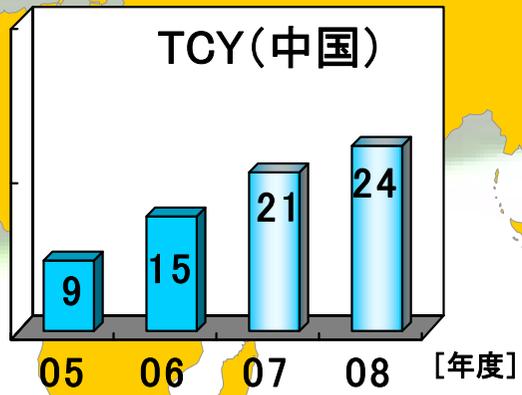
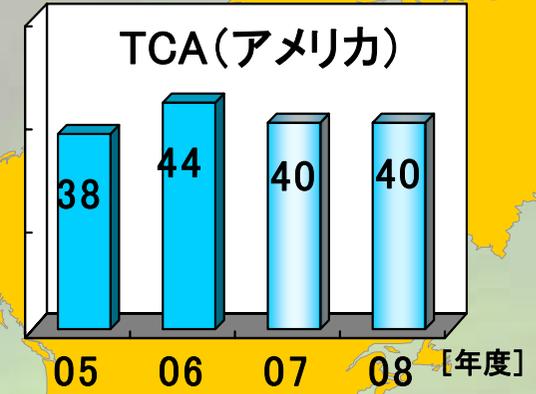
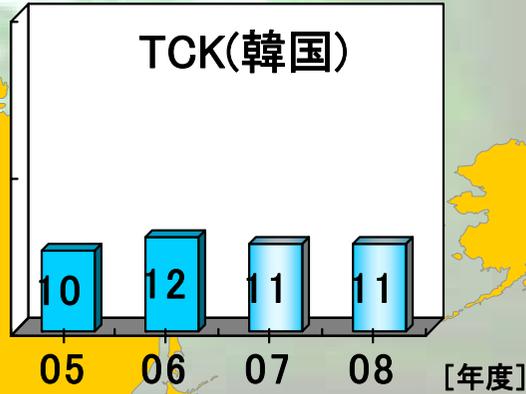
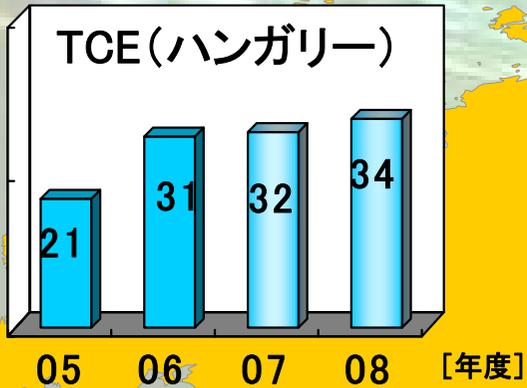
Nippon Gasket Singapore Co.Pte.Ltd.

タイホウヌサンタラ(株)

タイホウマニュファクチャリングオブテネシーLLC

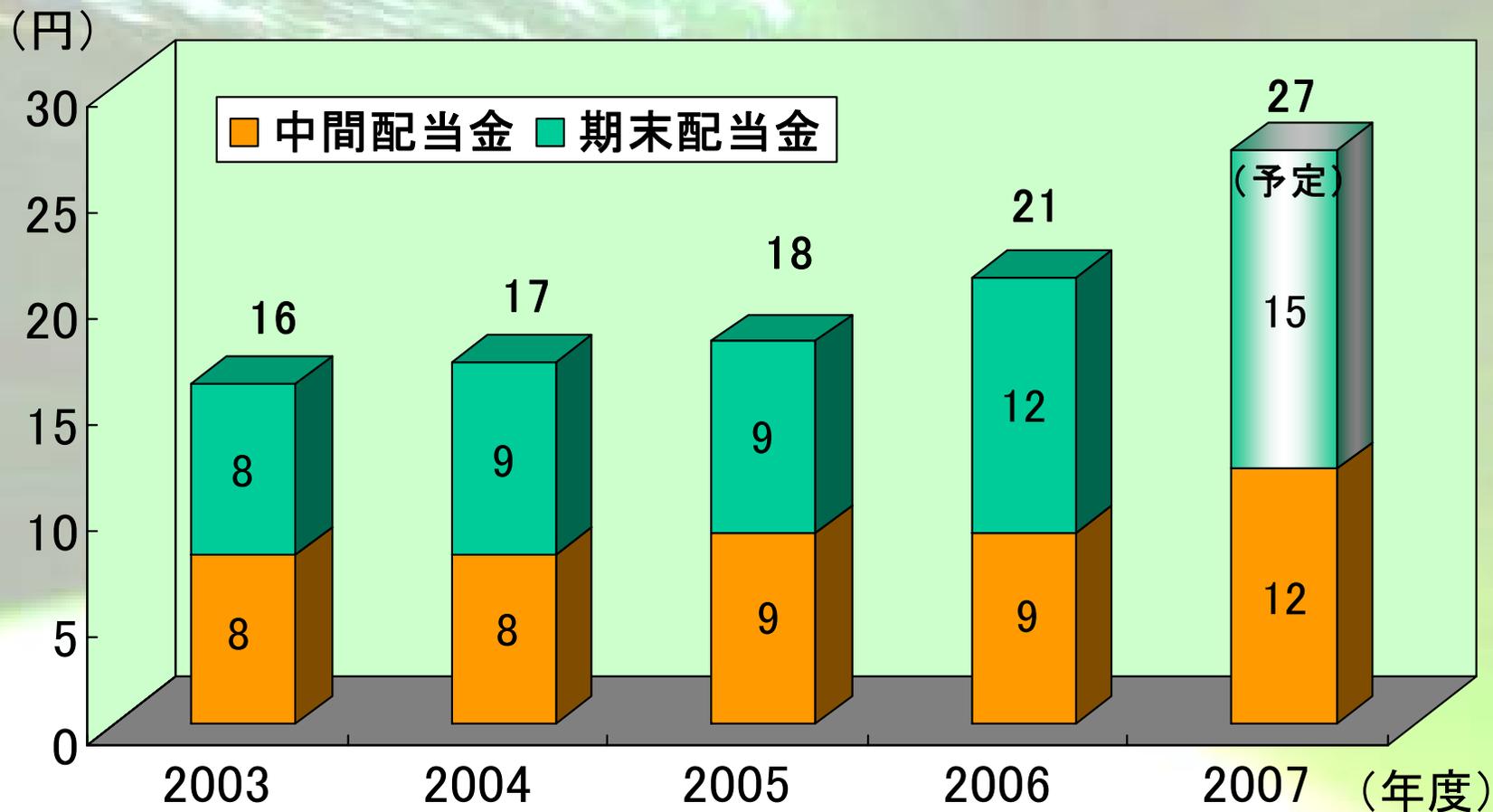
海外拠点 連結子会社9社

主要な海外子会社の売上高



売上高実績 (実績)
 売上高予測 (予測)
 (単位: 億円)

配当金の方針



安定配当および、業績に応じた利益還元を重視

ご清聴ありがとうございました。

◆お問い合わせ先◆

大豊工業株式会社 総務部広報室

Phone 0565-28-2054

simasaki@taihonet.co.jp